

## 編集後記

平成2年秋に50周年記念行事として記念誌の発行と記念式典の挙行が決定されて早くも1年半が経過しました。

当初、記念誌部会委員はどんな記念誌をつくるか白紙の状態でしたが、会合を重ねるうちに日本バドミントン界で最も長い歴史を持つ当部にふさわしい記念誌にしようとの意気込みで、目次により歴史とその時代の特色がわかる「五十年誌」とする方針を決め、委員それぞれが自分の属していた時代を1章ずつ担当し編集をすすめました。

昭和17年から50年の歩みは我々にとって余りにも偉大な歩みであり、又幾多の栄光と苦難の歴史でもあり、仕事の傍らそれらを調べて綴るのは大変むずかしいことでしたが、多数の皆様のご協力を得てようやく刊行のはこびとなりました。委員一同、ご寄稿ご協力いただいた各位に厚く御礼申し上げます。

この作業を通じて昔の仲間、あるいは先輩後輩現役とのきつながり強くなっていくことを感じました。残念ながら近年頃当部の戦績は往年にくらべ芳しくありませんが、50年を一つの契機としてこのきつな強化が新たな発展への原動力となり、輝かしい成果につながることを期待いたします。(中村記)

## 50周年記念事業記念誌部会委員

橋本公雄 (昭和26年卒)	中村頼人 (昭和31年卒)
尾関守弘 (昭和34年卒)	土田佳子 (昭和35年卒)
小杉良雄 (昭和36年卒)	大嶋研一 (昭和40年卒)
山本洋彦 (昭和41年卒)	金原俊次 (昭和43年卒)
茂木秀之 (昭和52年卒)	茂木百合 (昭和55年卒)
粕谷淳二 (昭和56年卒)	草場 律 (昭和60年卒)
大東陽介 (平成4年卒)	池田淳一 (現役ワネージャー)

# 勝利を誓わん

酒井素樹(49年卒) 作詞  
小森昭宏 作曲

一 心をつなぐ 我友よ  
血潮のたぎる 青春に  
力の限りを 尽くしつ  
ましろきはねの するように  
清らに誓わん  
清らに誓わん

二 汗と痛みを まみれても  
先師の教え 守りつ  
輝く栄光 築かんと  
我らが慶応の 旗のもと  
勝利を誓わん  
勝利を誓わん

# 我等の誓い

上野利三(48年卒) 作詞  
小森昭宏 作曲

一 我らが故郷 日吉の丘に  
若き情熱 燃やすとき  
頬を流れる 涙と汗を  
今こそ拭え 強き我らよ  
フアイトだ勝利は 我らのものだ

二 高い誇りと 伝統うけて  
力合わせて 明日を築こう  
つらい試験を いくたび越えて  
今ここにある 清き我らよ  
がんばれ 笑顔は 我らのものだ

三 見よ空高く 映えある光り  
丘にそびえる 我らが城を  
古い歴史に 一花添えて  
今こそ進め 若き我らよ  
誓う明日は 我らのものだ

# 五十年史

慶応義塾体育会バドミントン部50周年記念誌

---

1992年7月19日発行

発行者 慶応義塾体育会バドミントン部

〒108 東京都港区三田2丁目15番45号

---

編集 三田バドミントンクラブ  
50周年記念事業記念誌部会

---

印刷 慶立印刷株式会社